

国語科学習指導案

日 時 平成20年11月13日(木)
場 所 教室
学 級 2名
授業者 ○ ○ ○ ○

1 単元名 インタビューをしよう 「くらしに役立つ 国語」東洋館出版社

2 単元について

(1) 教材観

この単元は、職場見学でインタビューをするという設定で、計画の立て方、電話のかけ方、見学メモの書き方、発表の仕方などについて知るとともに、インタビューという形式の「会話」を学ぶことをねらいとしている。また、ていねいな言葉遣いをする、相手の都合を確かめる、お礼をきちんと言うなど人との関わり方の基本を学ぶためにも適した教材である。すべての活動を資料と同じように行うことは実際には難しい面もある。そこで、「○中の先生達にインタビューをしよう」という目標を与えて、できるだけ多く生徒達に活動させる時間をとり、実生活でもこの教材が生かせるように指導の工夫をしていきたい。

(2) 生徒観 (省略)

(3) 指導観

本学級の生徒達は、教科指導を担当してくださっている先生達とは普通に会話をすることができるが、それ以外の先生達とは今までほとんど交流がなかった。そこで、本単元では、「○中の先生達にインタビューをしよう」という具体的な目標をもたせることで、生徒の学習への興味をもたせたい。3年生は初対面の人と話をすることが苦手なので、できるだけ多くの人と関わらせることで、会話に慣れさせ自信をもたせたい。1年生は相手の立場を考えて行動することが上手にできないので、相手の都合を確かめる、お礼をきちんと言うなど基本的なことをしっかりとできるようにさせたい。

3 単元の目標

- ・ インタビューとは何か、インタビューで大切なこと、インタビューで気をつけることについて知ることができる。
- ・ 職場見学インタビューに向けて、計画の立て方、電話のかけ方、見学メモの書き方、発表の仕方などについて知り、練習することができる。
- ・ ていねいな言葉遣いをする、相手の都合を確かめる、お礼をきちんと言うなど人との関わり方の基本を学ぶことができる。
- ・ 自分達で計画をたて、実際に身近な人にインタビューをすることができる。

4 単元の指導計画

時間	学習内容
1 ー 本時	学習課題を理解し、インタビューの質問内容を考える。
2・3	インタビューの記録用メモを作成する。
4・ 5・6	実際に先生達にインタビューをする。
7・ 8・9	インタビューの結果をまとめる。
10	学習のまとめをする。

5 本時の指導

(1) 目標

- ・インタビューの質問内容を考えることができる。
- ・インタビューの練習をすることができる。

(2) 本時の評価

観点	評価規準	具体の評価基準		
		A：十分満足	B：概ね満足	C：努力を要する生徒への支援
書くこと	インタビューの質問内容を考えることができる。	教師が示した例を参考にしながら、適切な表現を用いて、自分で質問内容を考えることができる。	教師が示した例の中から、質問したいことを選ぶことができる。	質問例をいくつか示し、選ばせる。
国語への 関心・意 欲・態度	インタビューの練習をすることができる。	対話例を使い、相手の目を見ながら、インタビューの練習をすることができる。	対話例を見ながら、インタビューの練習をすることができる。	対話例と一緒に読み、練習させる。

(3) 構想および個に応じた指導の工夫点

- ・「○中の先生達にインタビューをしよう」という具体的な目標をもたせることで、生徒の学習への興味づけをさせ、それを持続させたい。
- ・○年生は初対面の人と話をすることが苦手であるが、少人数学級では実際に多くの人と話す機会がほとんどないので、本人ができそうであれば、本時にできるだけ多くの先生達と関わらせることにより会話を慣れさせ自信をもたせたい。
- ・○年生は相手の立場を考えて行動することが上手にできないので、もし参観者の先生達と会話をする機会があったら、適切な言葉を使う、お礼をきちんとするというなど基本的なことをしっかりとできるようにさせたい。
- ・活動をする際には、できる限り具体的な例を示し、生徒が何をしたら良いかイメージしやすいように工夫する。
- ・ペアでの活動を取り入れ、和やかな雰囲気の中で学習させ、互いに協力する気持ちを育てたい。また、自分とは異なるものの見方があることにも気づかせたい。

